

天然染料顔料会議 第11回大会 in 奈良

2014年11月15日(土)・16日(日)

●15日(土)、見学(自由参加、実費)

○奈良県立橿原考古学研究所附属博物館

奈良県立民俗博物館

午前 古民家臼井家にて月ヶ瀬村奈良晒保存会による奈良晒実演と解説

午後 大和機の実演、解説

○ふれ藍工房綿元

午後 藍建て法の解説

●16日(日)

○09:30-14:30、研究発表・実践報告

会場：大和郡山市市民交流館（大和郡山市高田町 92-16 電話 0743-51-1155）

・「藍染料(すくも藍、沈殿藍)と藍染め液の微生物の特性比較」

常盤 豊(グリーン・プロダクツ・ラボラトリー)

・「科学で紐解く古代の染織技術とその材料」

奥山 誠義(奈良県立橿原考古学研究所保存科学研究室)

・「エルサルバドルの藍」

牛田 智(武庫川女子大学生生活環境学部)

・「ワードの製藍・藍建と学校教育での利用に関する一考察」

藤浪友美, 佐々木和也(宇都宮大学教育学部)

・「タデアイ, リュウキュウアイ, インドアイによる沈殿藍製藍と藍建ての特徴」

角 寿子(北の藍染織工房)

・「すくも藍冷温長期熟成発酵建ての実践と板締め技法の進化について」

西井 康元(ふれ藍工房綿元)

・「古代紫(6,6'-ジプロモインジゴ)の合成とその染料特性」

澤田忠信(明星大学理工学部)

・「繋いでゆく琉球藍」

澤野孝(虹色草木染・kitta)

○15:00-16:30、すくも藍醗酵建てによる藍染実習、意見交換(定員20名、参加費各位負担)

会場：箱本館紺屋(大和郡山市紺屋町 19-1、電話 0743-58-5531)

○09:30-18:00、パネル展示・解説(制作:会員、大会発表者)

製藍作業の映像、藍植物4種、藍、古代紫(貝紫)他天然染料による染色布(60色)の展示と解説

●お申し込み・お問い合わせ・アクセス

○15日 各博物館・工房入場料各自負担、懇親会会費 3,500円

○16日 参加費(要旨集合):

正会員・奈良県民・学生 1,000円 / 賛助会員・一般 3,000円

○最寄り駅・近鉄郡山駅(民俗博物館、綿元、箱本館)

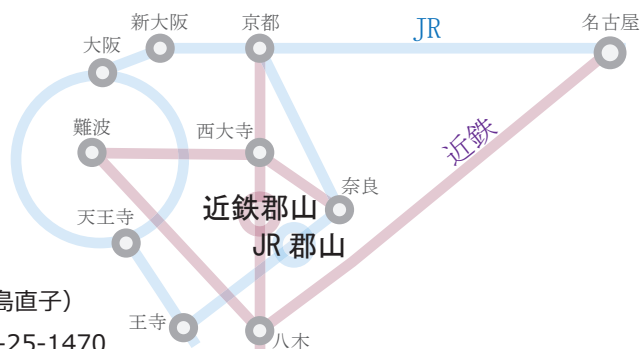
・JR郡山駅(市民交流館)

○問合せ・申込み先:大会事務局 ndpc.meeting@gmail.com (中島直子)

Tel: 090-9510-2883 Fax 0134-25-1470

*申し込みの方はメールもしくはFaxにてご連絡ください。申込み用紙をお送りします。

主催:天然染料顔料会議 協力:NPOアースネットワーク



<http://ndpc.info>